

東地申
第34号

新幹線組織再編についての申し入れを行う!

会社は12月13日に「新幹線業務の変革について」の資料をJoi-Tabへ配信しました。「新幹線業務の変革について」では、新幹線特有技術の技術力を、組織として蓄積するために、新幹線を専門的に統括する組織を設置し、安全・サービスのさらなるレベルアップを図っていくという内容です。具体的には、2019年4月に本社・支社の新幹線に関わる業務及び新幹線運行本部の業務を集約した「新幹線統括本部」を設置し、現業機関社員も新幹線統括本部所属に変更になるとされています。

「新幹線業務の変革について」が配信されて以降、社員説明も行われていますが、具体的なことについては明らかになっていないため、現場の組合員からは不安の声が広がっています。本施策については、労働条件の大きな変更であり労使で議論する必要があると認識しています。

つきましては、以下の内容で申し入れを行いますので、会社の具体的な回答と真摯な議論を要請します。

記

【共通】

1. 新幹線部門は、これまで新幹線運行本部が中心となり本社・支社・現業機関と連携して業務を遂行してきたが、これまでの成果と課題を明らかにすること。
2. 新幹線統括本部を設置する目的を明らかにすること。また、設置によってどのように安全やサービスレベルが向上するのか明らかにすること。
3. 新幹線統括本部の位置づけを明らかにすること。
4. 組織再編によって各機関の役割が変更されるのか明らかにすること。
5. 組織再編によって各機関における体制の見直しや勤務体系の変更が行われるのか明らかにすること。
6. 新幹線統括本部の設置に伴い現業機関社員の所属が新幹線統括本部となるが、設置時に異動が発生するのか明らかにし、異動が発生する場合は賃金や労働条件の変更について明確にすること。
7. 組織再編以降、新幹線統括本部に所属する社員の異動については、不利益を被らないようにするとともに、本人希望を尊重し、通勤状況や生活設計を考慮すること。
8. 教育・訓練について系統毎に変更点を明らかにし、各系統で技術・技能を向上させ、安全レベルが高まる教育体制とすること。

続く!